



通信  
YEG-PRESS

TAKAMATSU  
YEG

YOUNG  
ENTREPRENEURS  
GROUP

― 鎌田会長へ聞きました ―

―平成20年も終わろうとしていますがどんな年でしたか―

〔鎌田会長〕

本年度からYEG代表として常務委員会、環境委員会、また高松再発見プロジェクトに出席できるようにになり、周囲の高松YEGへの期待をひしひしと感じるようになりました。これもひとえに諸先輩方の実績と会員一人一人の努力のおかげと感謝しています。また平成22年度会長研修会誘致も決定し激動の上半期だったと思います。

―会長研修会誘致決定に関する感想を聞かせてください。―

〔鎌田会長〕

諸先輩方が高松への貢献、高松YEGの活性化を目指し、長年誘致活動を行ってこられ、それが結実したということに非常に嬉しく思っています。またそれと同時に、思いを受け継ぐ重責に身が引き締まる思いです。これからは高松YEGだけではなく、県青連と、四国ブロック、日本YEGとの積極的な連携、協力が必要になってくると思います。これから次年度への動きが活発化してくるので気を引締め直さなくてはならないですね。皆さんのより一層のご協力を得て活動していきたい。

―

―下期への抱負を聞かせてください。―

〔鎌田会長〕

対外的には、県青連、四国ブロックまた日本YEGにおいてリーダーシップを発揮して高松YEGを広く認知してもらい、来るべき会長研修会に備えていきたいと思っています。また1月に予定されている高知YEGとの交流会や彦根YEGとの交流を通して、刺激を受け今後のYEG活動の糧にしたいと思います。

また、対内的にはクリスマス家族交流例会、水仙ウォークラリー、各種セミナーを予定しています。より一層の会員の為になるソフトの充実を行い、参加して得をするような単会にしたいと思っています。またそれが志を同じくする新入会員の増加につながるばいと考えています。

―ありがとうございました―  
聞き手

総務対外交渉委員会 西尾



## 新入会員募集中!

高松商工会議所青年部は自企業と高松の発展を目指しより良い社会を実現することを目的とした若き企業家集団です。私たちと未来を大いに語り夢を実現させましょう!

高松商工会議所・経営支援部内 〒760-8515 高松市番町2丁目2番2号

TEL (087) 825-3509 FAX (087) 825-3525



サンセットビアガーデン事業を終えて

今回この素晴らしい地域貢献事業に参加できた事は大変素晴らしい事であり、綱領・指針はもとより、それを具現化し、尚且つ仮想経営として、経営の勉強までできた事は、自社においてもきつと役立つに違いありません。それとは別に、個人的には、イベントの際にお世話になった出演団体の方がたや、設営の際に同級生と再開できた事、そして出店業者の方がたや、高松まつり振興会の方など、その他にも人とのふれ合いが多くあった事が非常に良かったと思います。普段の生活だけでは中々知り合う機会の少ない人達との出会いは刺激的でもあり、嬉しいことでもありました。そして来場者の笑顔を見られた事で、苦勞が報われた気がしました。

サンセットビアガーデン  
実行委員会委員長 藤澤

昨年7月に高松YEGに参加させて頂いた私にとって、今回が2回目のサンセットビアガーデンでした。

昨年は、なんとなく参加し、ただ一生懸命に炭火と格闘し続けたというだけでした。そんな私に、今回は食ブーの店長を・・・という依頼。本当に私で大丈夫？何からやれば良い？赤字になったらどうしよ



う？店長を引き受けて以来、不安な毎日が続きました。前年店長の山岡委員長のご協力を頂き、なんとか準備を完了しましたが、まだまだ不安は続きました。食材の仕込みや食ブーの人員確保と人員配置、そして売上高の確保等々。しかしこれらの不安は、高松YEGメンバーの「連携と連帯」。「考動」により一掃されたのです。そして、最終日には全食材を完売し、参加者全員で喜びを共有できました。地域の活性化や仮想企業経営体験などの目的を持って実施された事業でしたが、最も大切な目的は「連携と連帯」「考動」を実際に体感し共有することだったと感じました。

研修・会員拡大委員会 店長 栗田



私は入会前に参加させていたただいたのですが、最初に感じたことは皆さんの連帯感と結束力でした。皆さんと汗を流しながら作業していくなかで徐々に私も皆さんの輪の中に入れていただけていることを感じながら作業をしていました。

汗をかきながら作業をし、皆で苦勞を分かち合いながら一つの目標に向かっていくこの大切さと限りないパワーを感じることができたことを感謝します。ありがとうございました。

研修会員拡大委員会 清水 清

男木島水仙球根植付けを終えて

高松YEGは9月14日(日)男木島にて水仙の球根植え付け事業に参加、協力しました。この事業は、男木島に日本有数の水仙郷を作り、全国の離島における村おこし事業のモデルケースとなることを目指し、「男木水仙郷をつくる会」がおこなっています。高松YEGは「観光都市高松」の新たな観光資源を創出するという趣旨に賛同し、平成7年から参加し今年で4回目を数えます。当日は高松YEGメンバーと家族、男木島内外のボランティア総勢約250人が灯台に隣接する休耕畠地2000㎡に6万個の球根を植え付けました。

2月〜3月の開花が楽しみである。水仙は、毎年約3倍に株別れを繰り返すことから、水仙球根の移植を継続する事により、2010年初等には念願の1,100万本余の「日本一の水仙郷」になることがイメージできます。



平成22年度会長研修会  
高松大会決定!

平成20年5月30日、気温27度、天気晴。全国各地津々浦々より総勢20名もの調査団が高松の地に集結した。ターゲットは高松YEG。この地で平成22年度全国会長研修会が実施可能か、この者たちに主管を任せて大丈夫かを調査するためだ。調査終盤に調査団の要、日本YEG上田専務より「ハードはOK、あとはハートだね。」と一言。施設はいけどこの人たちに任せるのは・・・ということか!?

高松YEGメンバーに戦慄が走る・・・。  
そんなこんなで、7月の日本YEG理事会にて正式に高松YEGでの主管での開催が決定しました。ようやくスタート地点に立ち、会長研修会というゴールに向かって・・・と表現される方もいるかとは思いますが、しかし、我々の目標は会長研修会の成功ではありません。会長研修会自体は通過点でしかないでしょう。

全国から1500名の方が集まることによりビジネスチャンスにもなり得ますし、自企業ではできないことがYEG活動を通じて経験する事もできます。しかし、傍観者になつていてはそのチャンスはみすみす取り逃がしてしまふことになるでしょう。そのチャンスを拾い上げて下さい。

全国会長研修会の開催・準備を通じて、皆様の企業や地域によいチャンスをみ出すきっかけが作られればと思います。今後とも皆様のご協力よろしくお願いいたします。

能力開発委員会委員長 松岡俊郎  
(全国会長研修会招致を終えて)

高松の地に全国会長研修会を招致しようという話題に我が高松YEGが熱く燃えたのは2004年夏の事だと記憶している。当初、「全国大会を高松で!」との声もあつたが、疲弊する故郷の活性化のために地域で活動する青年として、コンベンション招致は当時考えられた唯一の全面解決への希望の糸口のように思えた。そこで、とりあえず日本YEGという組織に向向するということになり、都合3年半にわたり毎月の委員会・会議に参加する事になった。

全国から集った百数十名の精鋭達に混じり、商工会議所の青年部としての目指すべき姿を熱く議論し、数々の日本YEGの改革にも取り組ませていただいた。この間に培った全国の友との友情は生涯に渡る財産だと感謝している。2010年を目前に控え、会議主管のための準備に迫られる事に成ると思うが、全てが自らの成長の糧となり将来に向けての財産に成ると確信して、全てに挑戦していただきたいと願う。素晴らしき高松YEGメンバーのご活躍を祈念して、万歳!

特別会員 中條 慎也

## ビジネスに経営に役立つセミナーを随時開催中です。

研修・会員拡大委員会。研修と言う名前の付いた委員会です、今年の委員会方針の中また、年間予定の中に各種セミナーが明記されています。メンバーのスキルアップを目指し今回メンバー皆様の協力を頂いております。研修セミナーは会計・経営革新・マナーの三つのセミナーから構成しています。各セミナーは今年度前期・後期開催を予定し、現在(10月現在)で前期が終了いたしました。先ずは会計セミナーから私達メンバーの本多委員・栗田委員の協力を頂きマネージメントゲームの会計セミナーを、会計と言うと難しく考えますが委員二人が楽しく面白く解説を頂きました。又経営革新セミナーには宮内直前会長の協力を頂き経営の厳しさを、自社で実践されています。経営計画書の必要性を伝えて頂きました。そしてマナーセミナーが開催。講師に十川委員に協力頂き、セミナーを開催。コミュニケーションの必要性と大切さ、言語・非言語の大切さを伝えていただきました。仕事でも普段の生活でも人との関係が重要だと気付かせていただきました。笑顔であり、言葉のトーンであり、相手の話を聴く、相手の話す言葉に耳を傾ける、ごく当たり前のことですが普段気にもしない所で過ごしていたのではと思われました。今回各セミナーそれぞれ開催させていただきます。

随時開催中です。経験していただいた方は多くの気付きました学びを経験して頂いたと思います。セミナーにはメンバーだけでなくメンバー企業の社員の皆様にも沢山参加して頂きました。今回のセミナーは前半に書かせていただきましたがメンバーのスキルアップを目標にしています。メンバーのスキルアップは自企業のスキルアップその中には同じ思いの中に共に行動をして頂いている自企業の社員さんと共にセミナーを共有していただきたいとの願いもセミナー開催の大切な思い出です。セミナーも後半に入ります。前半に負けないくらいのメンバー講師陣を予定しております。メンバー皆様にはお忙しいとは思いますが是非研修セミナーにメンバー自らまた自企業の社員の皆様と共に参加していただき、多くを学び学んで頂けたらと心から願っております。前半のセミナー講師を快くお受けいただいたメンバーの皆様、研修セミナーに参加して頂きましたメンバー、メンバー企業の社員の皆様本当に有難う御座いました。セミナーも後半に入りますが前半同様メンバーの皆様には参加していただきたいと思われ、

研修・会員拡大委員会 委員長

山岡 正季

総務・対外交流委員会からの  
お知らせ

高知YEGが1月に高松にいら  
っしゃいます。できるだけのもてな  
しをしたいと思いますので皆様の  
ご参加をお願いします。また3月に  
行われる臨時総会は、来年の方向性  
を決定する大事なものです。全員の  
ご参加をよろしく願います。

企画委員会からのお知らせ

企画委員会では、高松祭りの協賛  
事業として「サンセット納涼まつ  
り」、そして男木島地域支援事業な  
ど、綱領・指針に基づき実際に地域  
に対して活動を行っております。今  
年初めて参加された方も、これまで  
やって来られた方も、綱領・指針と  
いう一つの方向へ向かって歩を進  
める事で何かを成し遂げ、共に成長  
する事が感じられると思います。こ  
れからも高松YEGの皆様にとつ  
て、そして地域にとって実りある事  
業活動である事を目指し、共に取組  
んでいきますか。これからも皆様  
の参加を心よりお待ちしております。

能力開発委員会からのお知らせ

当委員会では、行政への提言活動  
を行っております。困ったこと要望し  
たいことがありますら皆で語り  
合います。お気軽にご意見をお  
寄せ下さい。

研修会員拡大委員会からのお知らせ

当委員会では、会報紙にも報告さ  
せて頂きましたが、各種セミナーを  
現在開催中です。

メンバーのスキルアップはもと  
より、自企業社員さんと共にメンバ  
ーも研修研鑽をまた社員さんの  
コミュニケーションの場として活  
用していただけたらと思います。

研修・会員拡大委員会としては十  
二月に会計セミナー・二月にマナー  
セミナー・三月に経営革新セミナー  
と盛り沢山の内容で皆様のお越し  
をお待ちしております。

自己研鑽の目標の元メンバーそ  
れぞれがスキルアップ出来る事を  
切に願います。

また当委員会では会員拡大も頑  
張っております、メンバーの皆様は  
会員拡大のご協力もあわせてお  
願い致します。

青年経済人を1人でも高松の地  
に輩出し、同じ志の中地域の発展に  
寄与して行きたいと思っております。

「連帯・連携」の意味を理解し共に  
考動して行きましょう。



～今年度の活動予定～

12月	1月	2月	3月
14日 クリスマス家族例会	8日 新春会員名刺交換会	18日 2月例会	臨時総会
	21日 新年例会	19日～21日	経営革新セミナー
	24日 高知YEG交流会	浜松会長研修会	
		マナーセミナー	